



2021年5月20日

各位

会社名 ケミプロ化成株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 俊寿志  
(コード：4960 東証第2部)  
問合せ先 執行役員社長室長 竹内 亨  
(TEL：078-393-2535)

### 新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2022年3月期を初年度とする3ヶ年（2021年度から2023年度）の中期経営計画（以下、本計画という）を下記の通り策定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本計画の名称

### ケミプロ化成経営革新プランII～Reborn to Flexible～

#### 2. 本計画の位置付け

当社は、2018年度より初の3ヶ年中期経営計画『ケミプロ化成経営革新プラン [Reborn (再生) プラン]』を稼働させ2020年度で完了いたしました。その結果、第1の目標であった売上高100億円の突破は、2020年3月期において実現できました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症も含め数々の逆風や課題に阻まれ、利益面では目指す水準を達成できておりません。

今回、2021年度より3ヶ年、本計画を稼働させ経営目標と業績計画の達成を目指すものであります。

#### 3. 本計画の基本方針

### 《Reborn to Flexible》

「2021年度からの3ヶ年でReborn (再生) を完了し、  
Flexible (しなやかな) 企業を目指す」

\*Flexible (し・な・や・か・な) の意味

し	消費者（顧客）目線の「し」	社会性が高い企業
な	なくてはならない「な」	永続性が高い企業
や	役割分担が上手い「や」	応用力が高い企業
か	環境順応性が高い「か」	柔軟性が高い企業
な	永く稼げる安定収益モデルを持つ「な」	強靱な企業

#### 4. 経営目標(最終年度：2024年3月期)

経常利益率	5%
自己資本利益率 (ROE)	7%
自己資本比率	35%

\*ご参考：2021年3月期実績（経常利益率：1.2% ROE：4.1% 自己資本比率：33.2%）

## 5. 業績計画

(単位：百万円)	2021年 3月期 注①	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高 注②	9,553	9,300	9,800	10,700
経常利益	110	150	300	500
当期純利益	180	100	200	325

注①：2021年5月10日に開示した「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照下さい。

注②：2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日)等を適用する影響により2022年3月期以降の業績計画における売上高は、従来基準に比べ約800～900百万円程度の減少を見込んでおります。

## 6. 重点施策

- ① 12のタスクフォースの目標を達成することにより、経営諸課題を解決し経営目標・業績計画の達成を図る。(別添資料ご参照)
- ② SDGsへの取組み
  - ・各タスクフォースに目指すSDGsを設定
  - ・全役員、管理職が『私のSDGs宣言』(\*)を行い実践

\*：各自の業務に関わる、関わらないを問わないSDGsにつながる個人別行動宣言

(注) 本資料に記載されている業績計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上



SDGs や下記アイコンについては、URL をご参照下さい。

[https://www.unic.or.jp/news\\_press/features\\_backgrounders/31737/](https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/31737/)

タスクフォース名		目指すSDGs					戦略・目標（抜粋）
1	NEWフロンティアR&D	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	官学連携・共同研究型受託・異分野、異業種交流等の推進による研究開発体制強化、次世代研究組織の構築
2	パートナービジネス拡大	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう				新・現パートナー企業との関係構築強化による受託品開発、取込拡大
3	メインビジネス強化	3 すべての人に 健康と福祉を	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさを 守ろう		①主力販売先との強固なパートナー関係の維持、強化 ②継続販売が可能なサステナブル製品の特定、販売強化
4	ホーム産業事業強化	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を達成しよう			①受託加工品導入、原材料見直し、設備改善による効率化追求 ②環境配慮型（水性製品等）へのシフト
5	購買体制強化	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任			安定・安価な原料購入により工場の操業安定化、利益改善への寄与
6	プラントサステナビリティ追求	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を			設備の現況を詳細把握、攻めの設備管理を構築
7	廃棄物高度処理法の確立	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさを 守ろう			革新的な廃水処理技術の探索、確立
8	工場ピッカ美化	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	作業環境改善、汚染源特定による効果的な美化推進
9	強靱なQCA体制構築	4 質の高い教育を みんなに	12 つくる責任 つかう責任				①QCA力量の飛躍的向上 ②環境に配慮できる分析技術の確立
10	強靱で永続性・柔軟性の高い 財務基盤構築	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	17 パートナーシップで 目標を達成しよう		①財務内容再検証を徹底、永続性・柔軟性の高い財務基盤を追求 ②各自治体の財務基盤安定化に繋がる制度等を徹底活用
11	IT化推進	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長も				業務のIT化を検討、業務を効率化する仕組みを構築
12	働き方改革	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等を なくそう			人事制度等をマルチに見直し、従業員のモチベーションが上がる働き方改革を実現